

平成29年度 県・市町村環境教育事業

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設(機能)	企業向け環境教育施策
神奈川県	環境農政局 環境部 環境計画課	045-210-4053	神奈川県環境基本条例 神奈川県環境基本計画 神奈川県地球温暖化対策推進条例 神奈川県地球温暖化対策計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「かながわ環境活動支援コーナー」 環境団体等の活動を支援し、環境情報の提供・相談を充実させるため、「かながわ環境活動支援コーナー」を設置し、アドバイザーを配置して、ホームページやメールマガジン等で情報発信を行う。 ○「環境・エネルギー学校派遣事業」 学校教育を通じて環境・エネルギー等の理解を深め、「自ら考え、行動する人」を育成するため、環境教育を実施する県内の小・中学校、高校等に対し、豊富な知識・経験を有する県内の団体等（企業、NPOなど）を講師として派遣し、環境・エネルギーに関する実験等を交えた体験型授業を実施する。 ○「神奈川県環境インターンシップ」 大学及び大学院生を対象に、環境配慮に積極的に取り組む企業における環境活動体験の機会を提供する。 ○「かながわ環境出前講座」 学校などを含めた団体等に対して、環境問題への理解と関心を深めていただくため、地球温暖化をはじめとする環境問題とそれに対する県の取組・施策などについて県職員による出前講座を実施する。 ○夏休み子供向け環境教室「夏休み子ども環境体験教室」 子どもに対する環境教育を充実させるために、日常生活の中で環境問題を身近なこととして捉えてもらう。科学実験・実習を通して体験的に学習を行う。NPO法人神奈川県環境学習リーダー会との共催で実施。 ○「環境教育学習教材作成事業」 学校等における環境教育を促進するため、授業の進展に合わせて活用できる教育現場のニーズに合った動画教材（「かながわ環境スクール」）を作成し（平成27年度）、県ホームページで公開している。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全県指導主事会議で環境教育指導資料（小・中学校編）の活用に関する説明を実施 ○「エコライフ・コンクール」の開催 ○教育課程研究会研究推進委員会を中心とした環境教育の研究等の推進 <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「水源地域交流の里づくり推進事業」 神奈川県内の水源地域を「上流域」、水源地域以外の県内市町を「下流域」とし、上下流域の小学生等の交流を通じ、教室では体験することのできない「体験学習」の場を提供していくことによって、水源地域や水源環境保全の重要性への理解促進を図るとともに、自然への関心を深める。 ○「水源地域を学ぶ体験学習事業」 神奈川県の水のふるさとである水源地域の森林が果たす役割の重要性を理解し、将来にわたって、かながわの森林と水を守る意識を涵養するために、水源地域の自然の中で、小学生等が森林の保全作業などの体験を行う。また、体験学習事業の内容について理解を広めるため、教員向けに現地見学会を実施する。さらに、補助教材として小学校4学年の水資源学習に活用可能な「水源環境保全・再生かながわ県民会議」発行の子ども向け副教材「森は水のふるさと」を提供する。 <p>【上記以外】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「かながわエコ10トライの推進」 県民、企業、行政で構成された「かながわ地球環境保全推進会議」（事務局：県環境計画課）が策定した神奈川県地球環境保全行動指針「私たちの環境行動宣言 かながわエコ10トライ」を推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ○かながわ環境活動支援コーナー 環境情報に関する相談及び情報発信を行う。 ○環境/エネルギー学校派遣事業 県内の小/中学校、高等学校等に対し、県内の団体等を講師として派遣し、体験型の環境教育を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○環境学習リーダー養成講座 環境活動実践講座 等 環境保全活動に関心を持つ県民を対象に、地域で環境活動や環境学習活動を実践する県民を育成する。 ○体験学習サポーター養成講座（環境学習編） 地域で青少年活動に携わる支援・指導者が、自ら環境について体験学習し、環境学習プログラムのスキルを身につけ、子ども・若者に対して自然の多様性とその大切さや身近にある自然に対する責任や影響力について気づかせることができるようにする。 ○環境学習のための研修講座～ESDの視点をふまえた環境教育の実践～ 環境教育の3つの視点（環境から学ぶ、環境について学ぶ、環境のために学ぶ）とESD（持続可能な開発のための教育）についての基本的な知識を身に付け、行動の変容を目指した環境学習教材の開発の方法について理解してもらう。 ○消費者教育教員研修 環境を考えて行動する消費者の育成を図るため、教員を対象として実施している研修の中で、環境（持続可能な社会づくり）に関する講座を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○神奈川県環境科学センター（展/図/研/会） ○かながわ環境活動支援コーナー（展/図/貸/研/情/相） 	<ul style="list-style-type: none"> ○かながわ環境出前講座 環境問題への理解と関心を深めていただくため、地球温暖化をはじめとする環境問題とそれに対する県の取組・施策などについて、県職員による出前講座を実施する。
横浜市	環境創造局政策調整部 政策課	045-671-2484	横浜市環境教育基本方針	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境教育出前講座「生物多様性でYES！」 生物多様性や地球温暖化といった環境問題への理解を深めるため、市内の小中学校や地域の皆様を対象に、市民団体、企業、国際機関、市役所など専門知識を持った講師が講義を行う「環境教育出前講座」を実施。森や川や海など自然の持つ魅力や、環境と生活の関わりなどをお伝えする講座など充実したプログラムを提供。 ○横浜市環境保全活動助成 横浜市で市民活動団体が行う自主的な環境保全活動に対して活動経費を助成することにより、地域での環境保全活動がより一層充実し、環境保全型社会の創造がはかれることを目的とした助成制度。 ○横浜環境活動賞 環境保全・再生・創造に対する関心をより一層高めていただくとともに、地域の環境活動を推進し、環境にやさしいまちづくりを進めることを目的に創設され、地域で様々な環境保全・再生・創造の取組を積極的に行っている個人・団体、企業、児童・生徒・学生の皆様を表彰する。 ○こども『エコ活。』大作戦！ 小学生を対象に夏休み中の環境行動の取組を推進する事業。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○こどもエコフォーラム 市内小中学校の児童生徒が、生物多様性など環境をテーマとした活動の成果を発表する。 ○各教科等『横浜の時間』（総合的な学習の時間を核とする）で、環境教育を実施 ○子どもアドベンチャー キャリア教育の視点での体験の機会のなかで、様々な分野（環境分野含む）について体験の機会を提供する。 ○環境教育実践推進校の指定 市内小・中学校から「環境教育実践推進校」を研究課題ごとに各1校指定し、本市の特徴である港湾部を保有する都市部における環境教育の充実を考え、全体計画の整備、指導計画への位置付け、各教科等の関連の明確化、学校の教育活動全体を通した指導の展開等について開発実践を行い、市内各学校の環境教育の充実に資することを目的とする。 <p>【上記以外その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○YES（ヨコハマ・エコ・スクール） 横浜市脱温暖化行動方針の目標達成のため、『横浜で地球を学ぼう』をキャッチフレーズに、市民、市民活動団体、事業者、大学、行政が実施する環境・地球温暖化問題に関する様々な学びの場を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○環境教育出前講座「生物多様性でYES！」 生物多様性や地球温暖化といった環境問題への理解を深めるため、市内の小中学校や地域の皆様を対象に、市民団体、企業、国際機関、市役所など専門知識を持った講師が講義を行う「環境教育出前講座」を実施。 森や川や海など自然の持つ魅力や、環境と生活の関わりなどをお伝えする講座など充実したプログラムを提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「環境教育出前講座（生物多様性でYES!）」スキルアップ研修 環境教育出前講座登録団体の講師に対し、出前講座実施時の、講師としての伝え方等の技術を身につけてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○横浜市こども植物園（展/図/研/会/相） ○よこはま動物園ズーラシア（展/研/会） ○金沢動物園（展/研/会） ○野毛山動物園（展/研/会） ○海とのふれあいセンター（展/会） ○環境活動支援センター（展/研/会） ○蒔田公園環境活動拠点（会/交） ○舞岡ふるさと村 虹の家（展/研/会） ○新治里山公園 いいはる里山交流センター（展/交） ○寺家ふるさと村 四季の家（展/研/会） ○横浜自然観察の森（展/図/研/会/情/相/交） 	

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
川崎市	環境局 総務部 環境調整課	044- 200- 2387	川崎市環境基本条例 川崎市環境基本計画 川崎市環境教育・学習基本方針	<p>【環境部担当】</p> <p>○地域環境リーダー育成講座（全10回）の開講 地域や職場で環境学習や環境保全活動を率先して行うことができる人材育成を目的として、環境に関する知識や活動の技法を学ぶ講座を実施している。</p> <p>○エコ・フェスタかわさきの開催 地域環境リーダーの情報交換の場を提供。</p> <p>○環境副読本（環境全般）の作成・配布：市内小・中学校対象 小中学校における「総合的な学習の時間」等において環境に関する学習を行う教材として、小学生用と中学生用の環境副読本及び教職員用の指導用手引きを作成している。</p> <p>○幼児環境教育の実施 人間形成の基礎を培う幼児期から、自然とふれあい、自然の大きさなどに直接触れる体験を通じて、自然に関する豊かな感性を養うため、川崎市幼稚園協会と連携し、幼稚園における環境教育推進を推進している。</p> <p>○体験の機会の場の認定 環境教育等促進法に定める環境教育に関する体験の機会の場として、民間事業者等を認定（平成28年4月現在、昭和電工株式会社川崎事業所、株式会社ショウエイ、富士通株式会社川崎工場、明治大学黒川農場、東京ガスキッチンランド川崎の5事業者を認定）し、市内の小中学生や市民への体験を交えた環境教育を実施している。</p> <p>○地球おいしい「エコ・クッキング講座」の実施 各個人が「食」を通じ、「身近な題材で体験的に環境の大切さを楽しく考える」というコンセプトのもと、買い物から料理、片付けにいたるまでの一連の流れを通して、環境に配慮した食生活の大切さを学ぶエコ・クッキング講座を東京ガスと協働で実施している。</p> <p>○「ガイドマップかわさき かわさき生き物マップ」を活用した生き物情報の募集及び発信 GISを用いた市民投稿型の生き物情報サイトを運用。季節ごとに、生き物情報を募集し、マップ上に写真やコメントを掲載する。</p> <p>【教育委員会担当】【その他部局担当】【上記以外】 その他、全庁的に各種の環境教育・学習に取り組んでいるが、その集計は7月中に完了を見込んでいる。</p>		<p>○地域環境リーダー育成講座 地域で率先して環境保全活動ができる人材を育成することを目的に、知識や技術を習得するための講義、実技講習等を行なう。</p> <p>○かわさき地域環境教育コーディネーター研修 市、市民活動団体、事業者、学校等の様々な主体が協働・連携した環境教育・学習の推進を図るため、地域の各主体同士を調整して活動をつなぐコーディネーターを育成する。</p>	<p>○川崎市橋りサイクルコミュニティセンター（展/図/研/会/情/相/交）</p> <p>○川崎市環境総合研究所（情/相/交/図/展）</p> <p>○ニヶ領せせらぎ館（展/図/会/情/相/交）</p> <p>○大師河原干潟館（展/図/情/相/交）</p> <p>○かわさきエコ暮らし未来館・浮島処理センター（展/研/会/情/相）</p> <p>○CCかわさき交流コーナー（展/図/情/相/交）</p> <p>○入江崎水処理センター（情）</p> <p>○加瀬水処理センター（情）</p> <p>○等々力水処理センター（情）</p> <p>○麻生水処理センター（情）</p> <p>○堤根処理センター（情）</p> <p>○川崎市橋りサイクルコミュニティセンター（展/図/研/会/情/相/交）</p> <p>○夢見ヶ崎動物公園（展/情/相/交）</p> <p>○かわさき宙と緑の科学館（展/研/情/相/交）</p> <p>○生田緑地ビジターセンター（展/情/相/交）</p> <p>○川崎市緑化センター（展/研/情/相/交）</p> <p>○川崎市農業技術支援センター（展/研/情/相/交）</p> <p>○長沢浄水場（情）</p> <p>○王禅寺エコ暮らし環境館/王禅寺処理センター（展/研/会/情/相/交）</p>	<p>○川崎市環境功労者表彰 地域環境の向上等に顕著な功績のあった個人または団体を表彰する。</p> <p>○スマートライフスタイル大賞 市民や市内事業者の節電・省エネなどをはじめとした環境配慮行動を実践する生活や事業活動の中での取り組みを募集、優れた取組を表彰する。</p>
相模原市	環境経済局 環境共生部 環境政策課	042- 769- 8240		<p>【環境部担当】</p> <p>○「さがみはら環境まつり」 市民、事業者、大学及び行政の協働で、環境保全団体等による活動紹介や環境に関する講演会などを行い、市民等の環境に係る関心を高めるとともに環境学習を推進する。</p> <p>○「さがみはら地球温暖化防止フォーラム」 さがみはら地球温暖化対策協議会と共催で温暖化対策について市民等の理解を深めることを目的に、有識者による講演等を行う。</p> <p>○「自然環境観察員」 市民と行政が一体となって身近な自然を調査し、環境保全意識の高揚を図るとともに、自然環境の保全を行うための基礎データを継続的に集積する。</p> <p>○「環境情報センターの施設管理運営」 環境情報センターを環境学習の拠点として、各種講座を実施し、市民に環境学習の機会を提供する。</p> <p>○「環境教育副読本の配布」 環境教育副読本（環境基本計画啓発用冊子）を作成し市内小学校4年生に配布する。</p> <p>【教育委員会担当】</p> <p>○「さがみ風っ子ISO認定制度」 小中学校において学校ぐるみで環境にやさしい学校づくりを継続して実施する。</p>	<p>○事業協力者登録制度「エコネットの輪」 市民活動団体、事業者、大学、行政から収集した環境学習プログラム情報をプログラム集としてまとめ、地域や学校の環境学習に活用する。</p>	<p>○環境情報センター（展/図/会/情/相/交）</p> <p>○相模川ふれあい科学館（展/図/会/情/交）</p> <p>○ピレッジ若あゆ（展/会/研/泊/情/交）</p> <p>○ふじの体験の森やませみ（展/会/研/泊/情/交）</p> <p>○総合学習センター（展/図/会/研/情/相/交）</p> <p>○博物館（展/図/会/情/相/交）</p>	<p>○環境教育等に係る体験の機会の場の認定制度 体験の機会の場の認定制度とは、所有又は賃貸借契約等を結んで使用している土地又は建物を、自然体験活動等の体験の機会の場として提供する場合、申請を受けて、都道府県知事・政令指定都市長が認定する制度。</p>	

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設(機能)	企業向け環境教育施策
横須賀市	環境政策部 環境企画課	046-822-8327	横須賀市環境基本計画(2011～2021) 横須賀市環境教育・環境学習マスタープラン 横須賀市みどりの基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○横須賀かんきょうフォーラムの開催 環境をテーマにした学校や市民団体の活動の発表、パネル展示等を実施。 ○横須賀いいね★エコ活動賞の表彰 市内で行われている優れた環境活動を表彰。 ○環境ポスターコンクールの実施 夏季休暇に合わせて、市内小中学生から環境をテーマにしたポスターを募集。 ○環境体験事業の実施 自然豊かな「猿島」もしくは「観音崎」をフィールドに、市内小学校を対象とした自然観察会を実施。 ○環境月間の啓発 環境に関する啓発イベントを開催。 ○環境教育指導者等の派遣(よこすか環境教室) 環境活動を行う市民ボランティアを登録し、「よこすか環境教室」として学校等に講師として派遣。 ○環境教育・環境学習ネットワーク会議 環境教育・環境学習の推進を図るため、環境活動団体や企業、学校関係者などを構成員とした会議を開催。 ○人材育成講座の開催 環境教育を推進する人材を育成するために講座を開催。環境活動者向けと、市立学校教員向けを開催。 ○冊子「よこすかのかんきょう」の配布 主に小学校高学年向けの環境学習の副読本として作成し、希望校に配布。(作成は隔年。直近は平成28年度に作成) ○環境パネル展の実施 環境に興味を持つきっかけづくりや環境行政をPRするパネルを学校等に展示。 ○こどもエコクラブの推進 地方事務局として、市内エコクラブとの連絡調整を行う。 ○夏休みエコチャレンジポイント 節電に取り組む学校を募集し、取り組み内容に応じてポイントを付与し、学校の希望する備品などを送る。 ○公園ワークショップ 公園の機能や役割について学習し、環境への理解を深める事業。 ○里山的環境保全・活用事業 里山モデル地区にて、「里山林手入れ講習会」「田んぼづくり講習会」「自然体験会」などの講座やイベントを開催。 ○横須賀エコツアー推進事業 「山、川、海辺」などを巡り、身近に自然とふれあうとともに、自然の豊かさと大切さを学ぶエコツアーの実施を推進する。 ○自然環境講演会 自然環境活動団体や市民に広く自然環境に対する理解と共通認識を深めるために講演会を開催する。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○理科基礎技術講座の開催(教育委員会事務局学校教育部教育研究所) 野外活動や環境教育を推進する指導者としての知識や技術を深めることを目的に、教職員を対象に講座を開催。 ○自然環境に関する講座開催(教育委員会事務局教育総務部博物館運営課) 自然観察会や、横須賀市自然・人文博物館における博物館教室を開催。 ○市民大学事業(教育委員会事務局教育総務部生涯学習課) 市民向け講座のテーマの一つとして環境に関連した講座を開催。 <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ごみトーク、出前授業の実施(資源循環推進課) ごみ分別や減量の啓発のため、町内会等に出前トーク、学校向けに出前授業を実施。 ○クリーンよこすか推進事業(資源循環推進課) 夏季休暇に合わせて、市内小中学生からポスター・標語を募集。 ○アィクルフェアの開催(資源循環部リサイクルプラザ) ごみの減量化・資源化の推進のため、リサイクルプラザ「アィクル」でイベントを開催。 ○コミュニティセンターにおける環境教育関連講座の開催(市民部地域コミュニティ支援課) 環境に関連する市民向けの講座を開催。 ○横浜横須賀道路横須賀パーキングを利用した環境学習(土木部交通計画課) 東日本高速道路(株)の主体により、小学生を対象に横須賀パーキングでの環境学習会や小学校で出前授業を実施。 ○農業体験・親子で酪農体験(経済部農林水産課) 農業体験・酪農体験を実施。 ○上下水道出前授業の実施(上下水道局経営部総務課) 市内小学校向けに、水循環の概念や水の大切さ、水環境保全の必要性について理解を深めてもらうため、出前授業を実施。 ○公立保育園によるエコ育集会(こども育成部保育運営課) 節電、節水、ごみの減量化・資源化について絵本や手作り紙芝居などを用いて学ぶ、エコ育集会を各園で実施。 	○よこすか環境教室 市内で環境活動等をしている市民ボランティアを環境教育指導者として登録し、依頼により学校、保育園、町内会等の環境教育の場に派遣する。	○人材育成講座 環境教育を推進する人材を育成するための講座。環境活動者(市民、企業等)対象と市立学校教員対象を開催。	○リサイクルプラザ・アィクル (展/図/会/交) ○横須賀市自然/人文博物館 (展/図/情/相) ○市民活動サポートセンター(図/情/交)	

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
平塚市	環境部 環境政策課	0463- 23-1111	平塚市環境基本条例 平塚市環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「こども環境教室【川編】～「金目川生き物観察会」～」 子どもを対象とした金目川流域に生息する生き物観察会を実施する。 ○「こども環境教室【里山編】」 山に恵まれた、本市の豊かな自然環境を守っていくことの重要性に気づき、考え、それぞれの立場で自発的、積極的に行動できる人材の育成を図るため、昆虫探し、竹細工を使った工作教室や里山の遊びを楽しく体験してもらう。 ○「こども環境教室【海岸編】」 川や海に恵まれた、本市の豊かな自然環境を守っていくことの重要性に気づき、考え、それぞれの立場で自発的、積極的に行動できる人材の育成を図るため、海辺に生息する生き物の話を聴くとともに海浜植物の観察を行う。 ○「環境教室等」 「平塚市緑化まつり」や「環境市民講座」等において、市内各家庭の緑化や地球温暖化対策を目的に、環境活動団体による環境教室や講座を実施する。 ○「環境・地球温暖化対策出前講座」 地域における環境学習機会の増加と学習内容の充実を図り、環境問題に対する市民の一層の理解と協力を呼びかけるため、身近な環境や地球温暖化対策を主なテーマとした出前講座を開催する。 ○「ひらつか環境フェア」 環境に配慮した生活を実践していくためのきっかけづくりの場として、大学、事業者及び連合組織と共に、夏休み中の子どもや家族連れを対象とした環境体験教室やパネル展、クイズラリーなどを実施する。 ○「環境ポスター・作文コンクール」 作品の創作等を通じて、小・中学生の地球環境保全・循環型地域社会・環境美化・自然保護等への関心を高める。また、ポスター・作文を展示等によって活用することにより、市民の環境についての関心・理解を一層深めるため実施する。 ○「環境学習教材や情報の提供」 環境学習教材の貸出を行う。ウェブサイト「ひらつか環境学習ガイド」により情報提供を行う。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「わかば環境ISO」 地球的規模の環境保全を目指し、身近な学校生活から児童、生徒、園児、教職員等が、学校（小・中学校、幼稚園）ぐるみで環境にやさしい学校活動を継続して実践するための制度。 ○「わたしたちの平塚」を新小学3年生に配布し、身近な環境に関する学習機会を提供 ※「わたしたちの平塚」には環境分野以外の内容あり。 ○「環境学習教材の貸出」 ○「博物館における環境に関する講座等の開催」（野生生物への理解の促進） 市内各所の植物に関する情報を収集し、標本とデータを整理する。自然についての展示、講座、観察会等を実施する。 <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「保育園における環境への取組の促進」 緑のカーテンの設置や節水などに取り組む。また、廃材を利用した作品を作るなど、イベント等で積極的にリサイクルを行う。 ○「緑と水に関わるきっかけとなる体験学習の実施」 市民団体等と協働し、子どもや親子を対象とした環境に対する体験学習プログラムを実施する。 ○「こども自然体験教室の開催」 自然と接する機会の少ない子ども達に対して、豊かな自然の残る西部丘陵地帯という地の利を活かし、作物の植え付けから収穫までの一連の作業や、自然体験・創作活動などの野外体験を通じ、育てる喜び、作る喜びを分かちあってもらおう。また、異学年・他校の子どもたちとの交流を持ってもらう。 		○環境市民講座 環境活動を率先して行う環境市民の養成を行う。	○平塚市博物館 (展/情/交)	

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
鎌倉市	環境部 環境政策課	0467- 61-3421	鎌倉市環境基本条例 鎌倉市環境基本計画 鎌倉市環境教育行動計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「夏休み子ども向け自然観察会」 市内の小学生を対象に、市役所周辺の自然環境の観察会を実施。市民団体の方に講師を依頼し、鎌倉市役所のビオトープ周辺や市役所敷地内でセミやトンボなど生き物観察について学習する。 ○「緑のカーテン栽培講座」 市民の方を対象に緑のカーテン栽培講座を開催し、参加していただいた方にゴーヤ苗を配布し、緑のカーテンの普及を図る。 ○「ライトダウンキャンペーン」 夏至の日と7月7日の七夕の午後8時から10時までの2時間、市役所本庁舎及び4行政センターでライトダウンを実施。 ○「パネル展示」 6月（環境の日のある月）と2月（省エネルギー月間）に市役所のロビーで、エネルギーなど環境関連の内容のパネルを展示し、来庁者への啓発を図る。 ○「環境出前講座（環境政策課）」 市内小中学校に対し環境出前講座を実施。エネルギーの有効利用や電気自動車の仕組みなどについて授業を行う。 ○「環境出前講座（ごみ減量対策課）」 小・中学校、幼稚園・保育園などの児童・生徒に対して、ごみと資源物の分別リサイクルをはじめとした環境問題への理解と関心を深めていただくため、市職員による出前講座を実施する。 ○「子ども酸性調査」 子どもたちが調査を通じて大気環境の実態を学習し、大気保全の重要性を理解することを目指し、市内の小中学校等を対象にした酸性雨調査。 なお、当該事業の理解を深めるため、市の職員による「酸性雨出前講座」も併せて実施。 ○「環境教育アドバイザー派遣」 鎌倉市環境教育推進計画に基づき、環境に関する専門的な知識を有する環境教育アドバイザーを市内の小・中学校等へ派遣。環境に関する講習会を実施し環境教育の推進を図る。 ○「環境教育事業」 eco実験パフォーマンスショーを通して、市民向けに地球温暖化対策を含む環境保全行動の普及啓発を行う。 ○「エコワット・省エネナビの貸出」 家電製品の電力使用量などを目で見て確認できるエコワットと自宅全体の電力使用量をリアルタイムで表示する省エネナビの貸し出しを行う。 ○「エコショップ・エコ商店街」 市民・事業者がそれぞれ環境に配慮し、自ら主体的に行動するため、事業者の方を対象に環境に配慮した店舗を「エコショップ」、商店街等を「エコ商店街」として認定する。 ○「かまくらエコアクション21」 市内事業者が、環境マネジメントに取り組むことによって市域の環境負荷の低減を図ります。市内事業者に対して、鎌倉市が定めた「かまくらエコアクション21」を普及するため、エコアクション21普及アドバイザーを無償で派遣。 <p>【その他局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緑の知識の普及の一環として実施している施策（緑の学校） ○自然の生き物や草花とふれあうことで、自然に対する意識の高いレンジャー（ジュニア）を育成する施策（緑のレンジャー（ジュニア）） ○豊かな丘陵の樹林地を管理する緑のレンジャー（シニア）を育成する施策（緑のレンジャー（シニア）） ○地域住民の自発的な緑化活動の中心となる緑化指導者を育成する緑に係る講習会 ○市の緑保全の取組等についての環境学習講演 	○環境教育アドバイザー派遣 鎌倉市環境教育推進計画に基づき、環境に関する専門的な知識を有する環境教育アドバイザーを市内の小・中学校等へ派遣。環境に関する講習会を実施し環境教育の推進を図る。			○エコショップ・エコ商店街 市民・事業者がそれぞれ環境に配慮し、自ら主体的に行動するため、事業者の方を対象に環境に配慮した店舗を「エコショップ」、商店街等を「エコ商店街」として認定する。 ○かまくらエコアクション21 市内事業者が、環境マネジメントに取り組むことによって市域の環境負荷の低減を図ります。市内事業者に対して、鎌倉市が定めた「かまくらエコアクション21」を普及するため、エコアクション21普及アドバイザーを無償で派遣。

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
藤沢市	環境部 環境総務課	0466- 25-1111	藤沢市環境基本条例 藤沢市環境基本計画 藤沢市地球温暖化対策実行 計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「環境フェア」 子どもから大人までの多くの市民が環境保全への関心や理解が深まるように、市民、事業者、NPO法人、大学、行政が協働で環境保全や地球温暖化防止の啓発イベント「環境フェア」を開催する。 ○「エコライフハンドブック」 各家庭での省エネに役立つ情報を掲載した「ふじさわエコライフハンドブック（概要版）」を配布する。 ○「エコライフアドバイザー」 家庭から排出される温室効果ガスの削減を図るため、地域で開催される省エネ講座等に専門的な講師を派遣する。 ○「エコワット」 家庭における電気使用量の削減を図られるよう、使用量を視覚的に確認できる「エコワット」を無料で貸し出す。 ○「環境ポータルサイト『ふじさわエコ日和』」 日々の生活をエコの視点で見直す「エコライフチェック」をはじめとした環境情報を発信するインターネットサービスを運営する。 ○「クリック募金」 環境ポータルサイト「ふじさわエコ日和」において社会的活動をPRする企業から寄せられた寄付金によって環境教育教材を購入する。 ○「こどもエコクラブ」 将来を担う子供達の環境への意識を高めるため、地域の仲間と一緒に自分達で環境に関する学習や体験ができるよう支援する。 ○「湘南エコウェーブ」 広域（藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町）で、環境関連施設をめぐるバスツアーなどの地球温暖化防止の取り組みを行う。 ○「美化・リサイクル推進ポスター」 市内の小・中学校の児童・生徒を対象に「美化・リサイクル推進ポスター」を募集し、優秀作品を表彰する。 ○「ごみ体験学習会」 市内の園児・小学4年生等を対象に、ごみの分別、減量・資源化に関する体験学習を実施する。 ○「リサイクルプラザ環境啓発事業」 ごみ減量・資源化を推進するため、リサイクルプラザの見学やイベント・体験学習等を実施する。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「藤沢市教育文化センター」 環境教育の研究推進と、学校教育現場における実践のためのさまざまな支援を行う。ピオトープの管理、学校・団体との連携、環境リーダーなどの人材の育成、藤沢市総合かがく展の開催等。 ○「チャレンジかわせみ」 体験を重視し、身近な環境や地域に目を向ける環境学習に、ISOの基本的な考え方である「PDCAサイクル」を取り入れた取組を小・中学校全校で実施する。 <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「公民館環境関連講座」 自然環境、リユース・リサイクル、エネルギーなどをテーマとして取り上げた各種講座等を実施する。 ○「生涯学習出張講座『こんにちは！藤沢塾です』」 市民の学習グループや自治会などが主催する学習の場に市職員が出向き、行政の取り組みなどを届ける。 	○エコライフアドバイザー 家庭から排出される温室効果ガスの削減を促進するため、地域で開催される省エネ講座等に専門的な講師を派遣する。	○環境教育関連講座（藤沢市教育文化センター） 教師が学校現場において学習実践を行うための幅広い知識・実行力・環境保護の精神を養う機会を提供する。	○藤沢市教育文化センター（展/図/研/会/情/相/交） ○リサイクルプラザ藤沢（展/図/研/会/情/相/交）	
小田原市	環境部 環境政策課	0465- 33-1473	小田原市美しく住み良い環境づくり基本条例 小田原市環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学生を対象とした環境学習 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の小学校を対象に、山・川・海・里等の環境について学ぶための体験型の授業を実施。 ・学校が希望するフィールド（森林の仕組み・川の生き物・自然エネルギーの活用など）に合わせ、専門家やインストラクター等を手配し授業を実施。 ○小学校を対象とした出前講座 <ul style="list-style-type: none"> ・学校の希望にあわせて、関係する市内事業者と協力し出前講座を実施。 ・放課後子ども教室等の児童・生徒が集まる場での授業を実施。 （例）エコカー試乗体験、省エネ実験やエコ・クッキングなど。 ○小学生を対象とした省エネ教室 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの期間中に、小学生とその保護者を対象とした省エネ教室を開催。 ・テーマは温暖化対策、省エネ対策、エコカーやエコ・クッキングなど。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・「小田原市環境基本計画」及び地域の実態を踏まえた、環境問題への理解を深める学習の推進。 ・省エネルギーやリサイクルなど環境に関する関係諸機関と連携した体験学習の実施。 ○環境保全活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・各学校による地域の特性に応じた環境保全活動の実施 グリーンカーテン、エコキャップ集め、アルミ缶集め運動、生ごみ収集(堆肥作り)、梅林清掃、クリーン酒匂（ボランティア清掃）への参加など <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校を対象とした森林学習（伐採体験、製材所見学及び木工所等見学を含む） ○妊婦や乳幼児の保護者向け、森林学習と木工ワークショップ ○地域産材積木、ヒノキ玉プール等を活用した各種イベント時における森林学習 ○ウッドスタート事業(各種子育て施策と連携した誕生祝い品の配布) ○わたしの木づかいパイロット事業(森林学習、児童の学習机を地域産のヒノキの天板へ交換するワークショップ等) 				○出前講座 環境問題への理解と取組みの推進を図る為、地球温暖化問題、エネルギー問題やごみの減量などについて、市の職員等が講師となり、相手方の希望テーマにて、実施。

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
茅ヶ崎市	環境部 環境政策課	0467- 82-1111	茅ヶ崎市環境基本計画 (2011年版) 茅ヶ崎市環境基本条例	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境講座「生物多様性講演会」 生物多様性の説明など、市民及び職員を対象に環境市民講座を実施。 ○ちがさき環境フェア2017 多くの市民に環境保全の大切さを知っていただくために開催。 ○里山はっけん隊！ 小学生や保護者を対象に自然観察会などを実施。 ○湘南エコウエーブ 2市1町（藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町）の湘南エコウエーブ事業として、夏と秋に環境関連の施設を見学する「環境バスツアー」や、森の大切さを知る「森を知ろう」などの地球温暖化防止に関する取組を行う。 ○省エネナビ・エコワットの貸出し 家庭における電気使用量の削減が図られるよう、「省エネナビ」や「エコワット」の貸し出しを3か月間無料で行う。 ○茅ヶ崎市地球温暖化対策ポータルサイト「ちがさきエコネット」のサイト運営 家庭で使用しているエネルギー量の「見える化」や、省エネに関する情報を届けるメールマガジンの発行など、家庭や会社で楽しみながら省エネに取り組めるポータルサイトの運営を行う。 ○環境学習支援サイト「ちがさきエコスクール」の運営 市内の環境学習の情報を発信するポータルサイトの運営を行う。 ○ごみ処理施設見学 寒川広域リサイクルセンター、環境事業センター、最終処分場等の施設見学会を実施。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境出前講座 小・中学校の総合学習の授業において実施。 ○公民館等環境学習事業等（5公民館2青少年会館で実施） 各公民館で自然観察や意識啓発に関する講演等を実施。 			○公民館5館 (会/展) ○青少年会館2館 (会/展/研)	
逗子市	環境都市部 環境都市課	046- 873- 1111		<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○出前授業（ずしし環境会議会員を講師として派遣） ○かんきょう連続講演会 <p>【上記以外】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ずしし環境会議まちなみと緑の創造部会の実施する、さかな観察会、植物観察会等の支援 				
三浦市	都市環境部 環境課	046- 882- 1111		<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然観察会(環境課) 				
秦野市	環境産業部 環境保全課	0463- 82-9618	秦野市環境基本条例 秦野市環境基本計画（第2次 計画）後期基本計画 秦野市ごみ処理基本計画 秦野市生涯学習推進計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エコスクール 学校教育を通じて生物や植物や水やゴミの分別など環境への理解を深めるために市内の幼稚園、保育園、小学校に対し、市の職員や豊富な知識・経験を有する市内の企業や団体等を講師として派遣し、環境に触れ合う体験型授業を実施。 ○環境ポスター・環境標語 市内の小・中学生を対象に環境に関するポスターや標語を募集し市民の環境への意識を向上させるために実施。 ○「ごみの話」 市職員を派遣して、市内の小学校4年生を対象にしたごみの分別や減量及び処理方法についての講義および、外で塵芥収集車を使用したごみの投入体験及び塵芥収集車の仕組みの説明を実施。 ○「廃棄物推進出前講座」 市内の一部自治会を対象にした、ごみの分別及び出し方、処理方法などを理解していただくため、市職員を派遣してそれに対する講座を実施。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○里地里山自然環境活用学習委託事業の実施 ○学校版環境ISO事業「エコキッズはだの」の実施 ○環境教育研修講座の実施 ○愛鳥モデル校指定による愛鳥教育の実践 <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エコスクール 市内小学校の4年生を対象に「水道事業出前講座」を実施。（公営企業） (内容：「水道事業のしくみ」、「安全でおいしい水道水」、「秦野水道の歴史」) 		○くずはの家自然観察指導員養成 講座 地域の自然観察リーダーを育成 するために連続講座を実施。	○くずはの家 (展/研/情/交)	

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
厚木市	環境農政部 環境政策課	046- 225- 2749	厚木市環境基本条例 厚木市環境基本計画 厚木市地球温暖化対策実行 計画 あつぎ元気地域エネルギー 構想実行計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「環境学習講座」 市内の神奈川工科大学において、新入生を対象に「資源とごみの正しい出し方」「地球温暖化の現状と市の取組」についての講義を実施する。 ○「生物多様性あつぎ戦略推進事業さがみ自然フォーラム」 生物多様性の重要性について市民に周知するとともに、行政と市民等との協働の取組を普及拡大する機会として、活動団体のパネル展示や講演会等を実施する。 ○「里山マルチライブ」 里地里山の保全を図るため、里地里山活動団体が市民ボランティアの受け入れを行い、稲作や畑作等の体験をしてもらう。 ○「生物多様性あつぎ戦略事業 環境エコツアー」 生物多様性の必要性や重要性について普及啓発するため、施設見学や自然観察などを行うツアーを開催する。 ○「エコスクール推進事業」 市内小中学校等を対象に世界各国の学校や教育機関が取り組んでいる国際的な環境学習プログラム「エコスクール」の導入を推進する。 ○「あつぎ環境フェア」 厚木市環境基本計画に基づき、市民、団体・組織、事業者、行政が連携・協働で取り組みを推進するため、環境についてあらためて考え、行動を起こす契機として、あつぎ環境フェアを開催する。 ○「環境市民学習講座」 環境保全に対する意識の啓発と、環境保全のために自らが率先して行動できる人材育成、機会の創出を図ることを目途に開催する。 ○「あつぎ環境写真展」 環境に対する市民の意識啓発を図るため、市内の環境の現状を捉えた写真を募集し展示する「あつぎ環境写真展」を開催する。 ○「環境情報誌の発行」 環境問題に対する意識の啓発のため、環境情報誌を発行する。 ○「リサイクル体験学習」 ごみ減量化・資源化に対する意識の高揚を図り、3Rの取り組みについての理解を深め、実践していくために、リサイクル体験学習講座を開催する。 ○「夏休み親子リサイクル施設見学会」 循環型社会形成への意識高揚を図り、ごみ減量化及び資源化の理解を深めることを目的に施設見学会を実施する。 ○「リサイクル施設見学会（一般）」 ごみの減量化及び資源化の理解を深め、ごみ減量化・資源化を図ることを目的に、一般向けに施設見学会を実施する。 ○「ごみ減量リサイクル標語・ポスターコンクール」 未来を担う子どもたちに、ごみの減量化と資源の有効活用の大切さを考える機会を提供するため、夏休みの学習の一環としてごみ減量リサイクル標語とポスターを募集。 ○「ジュニアエコリーダーの認証」 未来を担う子どもたちの環境に対する意識高揚を図り、環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全の取組を広く周知するため、ジュニアエコリーダーを認証する。市が作成した課題（「チャレンジシート」）の取組結果を審査し、優れた取組を行った者をジュニアエコリーダーとして認証し、認証者に対してフォローアップ講座を実施する。 ○「3010運動」 市全体で年間約5,959 t（湿重量）に達する食品が食べられずに廃棄されていることから、飲食店等の事業者との協働により、「3010」運動を実施し、飲食店等での会食や宴会時の食べ残しを減らす。参加店には、缶バッチ及びガイドブックを配布し、市ホームページで紹介し、お客さんに「3010」運動の紹介及び実施を促してもらう。 ○「落書き消去活動等体験事業」 地元の子供達やボランティアの方々の協力のもと、落書き消去や落書き防止を目的とした壁画制作を行う。 ○「動物愛護講演会」 動物福祉の精神を尊重し、広く市民の間に動物を愛護する気風を高め、適正な飼養についての関心と理解を深めてもらう。 ○「犬のしつけ教室」 犬の飼い主を対象に犬のしつけや飼い方のマナーを学んでもらう。 ○「小学生どうぶつ愛護教室」 講義や体験イベントを通して子供達に動物についての興味を持ってもらい、動物を愛護する精神及び人としての優しさや豊かな心を育む。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「教育研究・活動助成事業」 元気アップスクール推進事業交付金の1つの取組として、エコスクールに取り組んでいる学校に対して、環境教育をさらに推進していくために、必要な経費を交付する。 <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「水辺ふれあい事業」 小学校の総合学習授業を活用し、子どもたちに身近な河川環境に関心を持ってもらうため、実際に川へ入り、環境学習を行うことによって河川を大切にすることを育んでもらうことを目的に、準用河川恩曾川の地藏橋・高坪橋親水広場や準用河川善明川で実施している。 準用河川恩曾川の地藏橋・高坪橋親水広場水辺ふれあい事業では、東京農業大学農学部バイオセラピー学科の教授及び野生動物学研究室研究生の指導及び助言の下に調査を実施し、バイオセラピー学科学生の生物調査の実習も併せて行っている。 準用河川善明川の水辺ふれあい事業では、任意で活動している河川生物研究クラブの指導及び助言の下に調査を実施している。 				

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
大和市	環境農政部 環境総務課	046-260-5493	大和市環境基本計画 大和市環境を守り育てる基本条例 大和市生涯学習推進計画	<p>【環境部】 ○「市民環境調査」 地域の自然環境の変化を探ることを目的に、市民の皆様に参加していただく市民環境調査としてセミのぬけがら調査・ツバメ情報調査を実施。 ○「みどりの学校プログラム」 小中学生による自発的な環境学習への取組みを支援するやまとみどりの学校プログラムを実施。その中には電気自動車体験学習や、環境に関する出前授業も含む。 ○「環境学習支援」 環境に関するチェック項目が書かれたかんきょうノートにしたがって、環境を大切にしているいくつかの行動を2週間にわたり実践する。それにより、二酸化炭素の削減量と、家計の節約効果を数値として確認する。 ○「夏休み親子環境教室」 夏休みの期間を利用し、親子のふれあいや水質保全思想の普及を目的に、自然観察や河川での水生生物調査などを実施する。 ○「環境教育事業」 市内小中学校や市内団体と共同して、河川の水生生物調査や簡易水質調査などを実施する。</p> <p>【教育委員会担当】 ○環境に関する講座の実施</p> <p>【その他部局担当】 ○「下水道出前授業」 下水道の重要性を認識してもらい、下水道のイメージアップを図るため、市内公私立小学校4年生を対象に、職員が各小学校へ赴き、水の循環、下水道の役割や仕組み、正しい使用方法についての授業を実施。</p> <p>【上記以外】 ○「環境情報図書」 ○「普及啓発イベント」 市内で行われる環境フェアというイベントにおいて普及啓発品を配り、市で行っている環境事業の紹介。</p>			○大和市つきみ野学習センター（図/会） ○大和市林間学習センター（図/会） ○大和市生涯学習センター（会） ○大和市桜丘学習センター（図/会） ○大和市渋谷学習センター（図/会）	○環境保全講習会 市内の工場・事業場における環境保全意識の普及および啓発のため講習会を実施。
伊勢原市	経済環境部 環境対策課	0463-94-4711	伊勢原市環境基本条例 伊勢原市環境基本計画	<p>【環境部担当】 ○伊勢原市環境学習指導員派遣事業 ○市民向け環境負荷削減講座 体験エコクッキング教室 ○いせはら環境展 ○いせはらストップ温暖化展 ○みどりのカーテン育て方教室</p> <p>【教育委員会担当】 ○大山路林道ウォーキング 大山の豊かな自然に触れつつ身近な草花についての知識を得るとともに、大山の魅力を再発見する機会を提供する。また、ウォーキングによる健康・体力の維持増進を図る。 ○『宮ヶ瀬で藍染めを楽しもう』 ダムの水源地域が企画する体験交流事業（藍染め及びダム施設見学）に参加し、水源地域への理解を深める。 ○少年地域体験学習「マスのつかみ取り」 地域での生活体験や自然体験（マスのつかみ取り）を通じて、地域の大人とのふれあいや違う学年の子供たちとの交流を通して豊かな人間性や協調性を養うとともに、命の大切さを学ぶ。 ○自然散策ウォーク 市内各地を散策しながら、伊勢原に生育する植物や生物の観察を行う。 ①日陰道でスマレ等の春植物の観察 ②伊勢原南公民館周辺にてオオジシバリやカラスピシヤクなどの観察 ③日向薬師バス停～神奈川リハビリセンターで初秋の草花の観察 ④聖峰周辺で野菊などの観察 ○上下流域自治体間交流事業 ダムの水源地域が企画する体験交流事業に参加し、水源地域への理解を深める。（現在、水源地域交流の里づくり推進協議会に申請依頼中であり、実施の有無は不明） ○上下流域自治体間交流事業 小学校児童の夏期休業期間を活用し親子で上下流域自治体間交流事業「やまなみ五湖水源地域交流の里づくり計画」に参画することで、水源地域の重要性に対する理解促進と上下流域住民の相互理解と連携・協働を図るとともに、参加親子の絆や自然についての再認識を図り、併せて参加者相互の交流を進め住民相互の一層の理解促進を図ることを目的に実施する。 ○科学実験教室「土の中の生き物を調べよう」 科学館の入館者を対象に行うイベント。市内の公園で昆虫を採取し、発見された昆虫の種類から土壌の豊かさを調べる。 ○科学工作教室「わくわく電気自動車体験！」 科学館の入館者を対象に行うイベント。ペーパークラフト作りと電気自動車の試乗体験、死角体験をする。電気自動車とはどんなものか、普通のガソリン車と比べ環境に与える影響の違いがどんなものかといったことを学ぶ。 ○かんたん工作教室「どんぐり細工を作ろう」 科学館の入館者を対象に行うイベント。どんぐりやくるみなど木の実を使い、顔を描いて小さな人形を作る。どんぐりが落ちている環境、木の実の種類などを学ぶ。 ○ソーラークッカー体験 科学館のイベントや他課のイベントへ出展という形で行うほか、小学校での授業で道具の貸し出しを行う。太陽光を使って調理を行うことで、ガスではなく自然の力を利用できることを学ぶ。 ○科学工作教室「ICメロディを鳴らそう」 科学館の入館者を対象に行うイベント。はんだごてを使い、電子部品（メロディIC、LED、コンデンサーなど）を組み立て、太陽光で音がなるおもちゃを作る。太陽光から電気を作る仕組みを学ぶ。</p> <p>【その他部局担当】 ○谷戸田保全整備事業費 谷戸田オーナー制度（谷戸田の保全・活用）で復元整備された谷戸田を、市民の農業体験（水田農業理解）の場として活用し、畦付けから、脱穀までの一連の作業を、農家等の指導のもとで各作業を共同で実施する。 ○市政出前ミーティング 幼稚園や小学校、自治体等を対象に、環境学習の一環として、ごみの処理や減量化・資源化に関する取組やルール、また、生活環境を良好に維持するためポイ捨て等マナーに関する啓発活動を実施している。</p>	○伊勢原市環境学習指導員派遣事業 環境に関する専門的な知識と経験を有する者を環境学習の指導員として、市内の各種団体や学校等が主催する環境保全に関する教育や自然環境を体験的に学ぶ学習会（以下「環境学習会」という。）に派遣することにより、市民の環境に対する理解や知識の向上及び自発的な環境活動の促進を図る。		伊勢原市立子ども科学館（展/図/情/相）	

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
海老名市	経済環境部 環境みどり課	046-235-4912	海老名市環境基本計画 海老名市えびなっ子環境ISO制度	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「えびな環境フェスティバル（環境講演会）」 環境分野に詳しい著名人による、環境をテーマとした講演会を実施する。 ○「えびな環境講座」 市民を対象に、年に1回、環境分野の専門家等による環境をテーマとした講演や、環境施設を見学するツアー等を実施する。 ○「子ども環境教室」 教育部局主催のえびなっ子スクールにおいて、市内小学生を対象に、環境をテーマにした出前教室を実施する。（環境みどり課実施） ○「えびなっ子スクール」 教育部局主催のえびなっ子スクールにおいて、市内小学生を対象に、ゴミやリサイクルをテーマにした出前教室を実施する。（資源対策課実施） ○出前講座 ○エコクラブ教室・各種教室 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海老名市えびなっ子環境ISOの実施に伴う小中学校の計画書に基づいた認定書の交付及び報告書の集約 			○海老名市リサイクルプラザ (展/研)	○事業所講習会 環境問題への理解と関心を深めていただくため、事業者向けの講習会を市庁舎で実施。
座間市	環境経済部 環境政策課	046-252-7675	座間市環境基本条例 座間市環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境講演会 ○ざまっ子環境教室 ○湧水ツアー <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○座間市公民館「ふれあい自然科学クラブ」 「見て・触れて・感じてみよう」というテーマを掲げ、平成29年4月23日（日）～平成30年3月4日の間で10回程度いろいろな講座を行う。対象は小学生親子15組を4月1日号のざま広報に載せて募集する。自然に触れることと科学のおもしろさを体験してもらう。 ○座間市公民館「夏こどもまつり」8月19日（土）開催 小学校でチラシを配布し、こども実行委員会を立ち上げて行う行事。その中で大きな迷路や釣りゲームなど、クリーンセンターの職員が手作りで作ったごみの分別のルールをゲーム感覚で覚えてもらう。（対象は幼児以上） ○座間市公民館「春のこどもフェア」3月24日（土）開催 幼児対象のストラックアウトや収集車乗車体験等クリーンセンターの手作りゲームをやりながらごみの分別を覚えてもらう。 ○上下流域自治体間交流事業（北地区文化センター） ○親子で米作り隊（北地区文化センター） ○親子自然体験教室（東地区文化センター） ○エクステンジ（東地区文化センター） 	○環境保全推進アドバイザー制度 市民団体が主催する勉強会や講演会に登録されたアドバイザーを派遣する。		○座間市公民館（図/会/情/交） ○北地区文化センター（図/会/情/交） ○東地区文化センター（図/会/情/交）	○出張出前講座 市の環境施策及び地球温暖化問題等の環境問題への理解と関心を深めていただくことを目的に、市職員が出前講座を実施する。
南足柄市	環境経済部 環境課	0465-73-8006	南足柄市環境基本条例 南足柄市環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境フェア <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民部（中部公民館）：親子自然観察教室＜冬の星空観察＞ 				
綾瀬市	市民環境部 環境保全課	0467-77-1111	綾瀬市環境基本条例 第2次綾瀬市環境基本計画 あやせ環境教育推進基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「こどもエコクラブ地方事務局」 こどもエコクラブへの支援 ○「あやせ環境展実行委員会委託」 11月開催予定のあやせ環境展への委託事業。 ○「あやせ環境ネットワーク啓発事業委託」 あやせ環境ネットワークに入会している団体へ、環境啓発事業を委託。 ○「目久尻川で水質検査」 目久尻川の水質検査方法や、水と魚の関係について学ぶ。 ○「環境学習プログラム集活用事業補助金」 体験講座や出前授業を掲載したプログラム集を活用した企業や団体、学校等への補助。 ○「リサイクル教室（さき布ぞうり製作）」 古布（布団のカバー等の布）を再利用して、ぞうりを作製。 ○「もったいないを親子で学ぼう「エコでおしゃれな新聞バック」」 新聞バックづくりを通して温暖化問題やごみ減量への啓発などの環境学習。 ○「施設見学会」 リサイクルプラザの施設見学会及びリサイクルに関するDVDの視聴等。 ○「自治会研修会」 ごみの収集状況やごみ出しの留意点等の説明。 <p>【教育委員会担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公民館、コミュニティセンターにおいて、環境教育に関する講座・教室を開催予定 <p>【その他部局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「夏休み下水道教室」 小中学生とその保護者を対象に下水道の役割や必要性、普及状況等の説明、終末処理場のしくみや処理範囲、環境保全等の説明を行い、処理場施設見学も合わせて実施する。 				

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
葉山町	環境部 環境課	046-876-1111	葉山町環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○『里山管理体験』 町有地の竹林の管理を、町内の小学生4年生～6年生がたけのこ堀として体験することで、森林に関する教育を行う。 【教育委員会担当】 ○『稚魚放流・潮干狩り体験』 町内の小学生1年生～3年生、未就学児童(3・4・5)及び保護者を対象に、海の生物に親しみながら自然とふれあい、これらを通して海の資源保護について学ぶ。 ○『葉山自然観察隊』 町内の小学生3年生～4年生を対象に、磯で多くの生物を観察し、博物館で身近な海の生き物や生態系を学び、自然環境を大切にすることを育む事業。また、海岸で採取した貝やシーグラスでクラフトを行い、海の広さや環境問題について考え、それと同時に自らデザインすることで創造力を育む事を目的とする。 			○しおさい博物館 (展)	
寒川町	環境経済部 環境課	0467-74-1111	第2次環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境フェスティバル 「企業や学校、団体の環境活動をPRするパネル展」、「環境教室(燃料電池について)」、「温暖化防止セミナー」、その他各種団体によるブースを設けて開催する。 ○湘南エコウエーブ事業 2市1町(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)の湘南エコウエーブ事業として、夏と秋に環境関連の施設を見学する「環境バスツアー」(夏は親子向け、秋は成人向け)を開催する。また、近隣の大学と連携し、森の大切さを知る「森を知ろう」を開催する。 ○生き物観察・調査 夏には川の生き物を採取・調査する「川の生き物調査隊」、冬には日久尻川周辺の野鳥を観察する「野鳥観察会」を実施する。 ○環境保全研修会 町の事業所向けに省エネに関するセミナーを開催する。省エネルギーセンターに無償講師依頼予定。 【教育委員会担当】 ○北部公民館生涯学習推進委員会議事業「環境講座」の開催 			<ul style="list-style-type: none"> ○寒川町民センター (展/図/会/情) ○北部文化福祉会館 (展/図/会/情) ○南部文化福祉会館 (展/図/会/情) ○寒川総合図書館 (展/図/会/情) 	○環境保全研修会 町内の事業所向けに毎年各種セミナーを開催している。 ※H28テーマ：水質事故次の対応、省エネについて
大磯町	産業環境部 環境課	0463-72-4438	大磯町環境基本条例 大磯町環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○河川水生生物調査(環境ワークショップ) ○再生可能エネルギー普及講演会 ○再生可能エネルギー普及ワークショップ 【教育委員会担当】 ○大磯自然観察会 ○海の森クラブ ○海の教室 			○大磯町郷土資料館 (展、図、研、情、相、交)	
中井町	環境上下水道課	0465-81-3903	中井町環境基本条例 中井町環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夏休み子ども環境セミナーの共催(予定) 子どもに対する環境教育を充実させるために、日常生活の中で環境問題を身近なこととして捉えてもらう。科学実験・実習を通して体験的に学習を行う。神奈川県地球温暖化防止活動推進センターとの共催で実施。(予定) 				
大井町	生活環境課	0465-83-1311	大井町環境基本計画	<p>【環境部担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○出前講座 「ごみの減量化と分別」「低炭素なまちづくり」等について、申込のあった団体等に対して、町職員が出前講座を実施する。 ○子どもエコ・スクール 小学4～6年生を対象に、自然観察会・地球温暖化防止と再生可能エネルギー・リサイクル施設見学・ワークショップ等を行う「環境学習会」、親子で学ぶ「エコ講演会」、エコプロダクツを体験する「子どもエコ・体験ツアー」等を組み込んだ「子どもエコ・スクール」を開催する。 ○環境展 より多くの方に環境に対する関心や理解を深めていただくため、環境問題に関する様々な催しを一堂に会し実施する「環境展」を行う。 【教育委員会担当】 ○おおい自然園事業 地域の自然の素晴らしさを分かりやすく伝えるため、町全体を自然園と捉えて、自然観察会や生きもの調査等を行う「おおい自然園」事業を実施する。 			<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習センター (展/図/会) ○農業体験施設 四季の里 (研(体験室)) 	○出前講座 「ごみの減量化と分別」「低炭素なまちづくり」等について、申込のあった団体等に対して、町職員が出前講座を実施する。
松田町	観光経済課	0465-83-1228		<p>【教育現場以外での子ども向け施策】</p> <p>自然館において、町内外の幼児から大人までを対象とした自然に触れる・見るを主とした様々な講座を年間を通じて開催している。</p>			○松田町自然館 (展/図/情/相/交)	

団体名	担当課	電話	環境教育に関する条例等	環境教育施策	環境アドバイザー等人材制度	環境リーダー等養成講座	環境学習拠点施設 (機能)	企業向け 環境教育施策
山北町	環境課	0465-75-3656	山北町環境基本条例 山北町環境基本計画 地球温暖化防止計画	【環境部担当】 ○こども環境白書の配布 【教育委員会担当】 ○西部清掃組合の見学 ○中・高合同クリーンキャンペーン ○三保小クリーンプロジェクト				
開成町	町民サービス部 環境防災課	0464-84-0314	開成町環境基本計画	【環境部担当】 ○環境学習 小学生を対象とし、水生生物調査の実施。 ○環境キャラバン 町イベントにて合同で開催し、ごみ資源化・削減をPR。 ○社会科副読本作製 「ごみのゆくえ」を町内の小学校へ配布（小学校4年生向け）。				
箱根町	環境整備部 環境課	0460-85-9565	箱根町環境基本条例 箱根町環境基本計画	【環境部担当】 ○EV展示 電気自動車の普及・促進のため、庁用車の電気自動車を展示する。 ○観光美化、自然愛護標語・作文・ポスターコンクール 箱根町が観光美化推進都市を宣言したことに基づき、次代を担う児童・生徒が観光美化・自然愛護についての関心とその実践を高めるとともに、これについての作品を広く発表することによって、住民と観光客に美化思想・自然愛護思想の普及啓発を図る。				
真鶴町	町民生活課	0465-68-1131		【教育委員会担当】 ○磯の生物観察会やプランクトン観察会を通して自然環境を体感するプログラムを内容とする「海の学校」事業を開催し、自然環境を体感するプログラムを実施。対象は町内外の小学校～大学、部活動、子ども会、公民館など ○海の自然にふれあい、理解する機会の創出を目的とした、町立遠藤貝類博物館の一般向けイベント「海のミュージアム」の開催。 ○町内の自然にふれて楽しみ、地域への愛着心を育むことを目的とした「真鶴自然子どもクラブ」の開催。 ○新任教職員を対象とした「ふるさと研修(発展編)」自然部会において、磯への野外学習を含む環境教育を実施。 ○役場職員を対象とし、町内の海の自然を深く理解し、「海を活かしたまちづくり」を行うことを目標とした「海を活かしたまちづくり研修会」の開催。 【その他部局担当】 ○下水道施設見学会 町民を対象に下水道に関する啓発として実施。			○真鶴町立遠藤貝類博物館 (展/情)	
湯河原町	環境課	0465-63-2111	ゆがわら2011プラン（湯河原町新総合計画）	【環境教育担当】 ○四季彩のまち出前講座 ごみの出し方と分け方について～分別とリサイクルを考えよう～ 学校や団体等住民からの依頼により、地球温暖化防止、大気、水質、騒音等の環境保全のための取組のほか、日常生活に密着したごみ処理、分別収集、リサイクル等について講座を実施。 ○アイドリングストップ啓発活動 毎月1回地球温暖化防止活動推進員とともに、啓発プラカードを掲げ、地球温暖化防止の啓発チラシ、啓発用品（ポケットティッシュ）を配布し、啓発する。 ○町広報紙への環境に関する記事の掲載				
愛川町	環境経済部 環境課	046-285-2111		【環境部担当】 ○生ごみ堆肥づくり講座 ○愛川町ホテル観賞のつどいーホテル観賞のタペー ○あいかわゴミゼロクリーンキャンペーン ○第4回環境フェスタ ○環境ポスター・ごみ減量川柳コンクール ○あいかわ出前講座 【教育委員会担当】 ○昆虫観察会				
清川村	税務住民課	046-288-3849		【環境部担当】 ○小学4年生の授業における出前講座				